



平成28年2月5日

各 位

上場会社名 第一商品株式会社  
 代表者 代表取締役社長 落 岩 邦 俊  
 (コード番号 8746 )  
 問合せ先責任者 執行役員総務本部長 岡田 義孝  
 (TEL 03-3462-8011)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成27年11月6日に公表した通期業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

平成28年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	6,945	667	628	394	25.52
今回修正予想(B)	5,349	△974	△953	△981	△63.55
増減額(B-A)	△1,596	△1,642	△1,581	△1,375	
増減率(%)	△23.0	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成27年3月期)	6,336	△22	384	△183	△11.89

### 修正の理由

平成28年3月期第3四半期累計期間においては、米国が利上げにより10年近く続いたゼロ金利から脱却するとの観測が取り沙汰され、その観測が強まるほどNY貴金属価格を押し下げ、当社の主力商品である金及び白金の国内価格が低迷し続けたことから売買がふるわず、当社の売買高は399千枚(前年同期比23.6%減)にとどまり、受取手数料を大幅に伸ばすことができず、営業収益等の当社予想を大きく下回る結果となっております。

ただ、12月中旬に米国の利上げが決定された後はNY金価格が上昇傾向にあり、国内金価格が追随する形となっております。資源国の財政問題、株価の乱高下やテロの拡散等、安全資産である金が今後本格的に注目されてくるものと期待しております。

なお、外国為替証拠金取引(FX取引)事業については、近年の突発的で過大な相場変動の増加により、お客様に安定的な収益の提供が難しくなったことから、当該事業から撤退し、今後は商品先物取引事業に経営資源を集中させ、さらなる経営の効率化と業績の回復を図ってまいります。

以上の理由により、平成28年3月期(通期)における営業収益は5,349百万円、営業損失974百万円、経常損失953百万円、当期純損失981百万円となる見込みであることから、平成28年3月期の通期業績予想を上記のとおり修正いたします。

なお、期末配当の予想につきましては、平成27年5月8日に公表の通り、1株当たり20円を予定しており、修正はありません。

(注)上記の予想につきましては、発表日現在における入手可能な情報に基づき算出しておりますので、今後の様々な要因により、実際の業績数値とは異なる場合があります。

以上